



魚津市補正予算（案）について （12月定例会 提出案件）

12月定例会に提出する補正予算（案）を以下のとおり編成しましたので、お知らせします。

補正額 **781,252千円**（補正後一般会計予算総額：20,602,054千円）

【補正内容】

1 一般会計補正予算

（単位：千円）

既定額	補正額	合計	歳出項目
19,820,802	781,252	20,602,054	①ふるさと寄附推進事業 600,000
			②犯罪被害者等支援事業 616
			③市道維持補修事業 24,000
			④河川維持事業 3,500
			⑤生活保護事業 34,000
			⑥体育施設管理費 31,816
			⑦土地改良事業 21,227
			⑧子育て新婚世帯住宅取得支援補助金 13,000
			ほか25事業 53,093

2 補正財源

（単位：千円）

歳入項目	補正額	財源内訳
国庫支出金	29,544	<ul style="list-style-type: none"> ■生活保護費負担金 25,500 ■地域脱炭素移行・再エネ推進交付金 2,761 ■公立学校情報機器活用支援体制整備費補助金 1,283
県支出金	9,177	<ul style="list-style-type: none"> ■移住支援金交付事業費補助金 1,500 ■農地集積・集約化対策事業費補助金 5,057 ■水産業協同利用施設災害復旧事業費補助金 1,670 ■地域スポーツクラブ活動体制整備事業費補助金及び委託金 950
財産収入	3,595	■基金運用収入 3,595
寄附金	602,000	<ul style="list-style-type: none"> ■ふるさと納税寄附金 600,000 ■企業版ふるさと納税寄附金 2,000
諸収入	400	■部活動地域移行にかかる保護者負担金 400
市債	58,300	
繰越金	78,236	



【拡充】 ふるさと寄附推進事業

ふるさと納税の申込みが当初の見込みを上回るため、返礼品の調達等の経費及び基金への積立金を増額する。

■補正額 600,000千円（寄附見込額1,100,000千円－当初予算額500,000千円）

■経費内訳

- ・ふるさと納税事務委託費（返礼品含む） 250,000千円
- ・地域づくり推進基金積立金 250,000千円
- ・桑山教育推進基金積立金（新設） 100,000千円

■増加要因

- ①商品ラインナップの充実、受付サイトの増など申込方法の多様化
- ②教育分野の振興に向けた個人からの寄附（100,000千円）

■寄附状況

年度	寄附金額		返礼品数 (延べ数)
	10月末時点	年度（見込）計	
R5年度	259,893千円	745,631千円	791品
R6年度	334,424千円	970,000千円 [※]	830品

※増加要因②の100,000千円を含めると約1,100,000千円

【事業費】	600,000千円
【財源】 寄附金	600,000千円
【担当】 企画政策課	23-1067



【新規】 犯罪被害者等支援事業

犯罪等に巻き込まれた被害者やその家族（犯罪被害者等）が受けた被害の早期回復及び軽減を図り、誰もが安心して暮らすことができる地域社会を実現するため、新たに条例を制定し犯罪被害者等を支援する。

■事業概要

- ・ 犯罪被害者等支援の啓発
 - 講演会の開催（令和7年2月開催予定）
 - 啓発チラシの作成・配布
- ・ 犯罪被害者等支援金の創設
 - 遺族支援金300千円/件、重傷病支援金100千円/件

■事業費

- ・ 講演会開催費 116千円
- ・ 啓発チラシ作成費 100千円
- ・ 犯罪被害者等支援金 400千円
 - 遺族支援金 1件分
 - 重傷病支援金 1件分



【事業費】	616千円
【財源】 一般財源	616千円
【担当】 市民課	23-1003



【拡充】市道維持補修事業及び河川維持事業

公共工事の施工時期の平準化を図るため、令和7年度に実施を予定している工事を令和6年度内に発注し、4月からの工事着手を可能にするもの。

■概要

①市道維持補修事業 24,000千円

市道魚津中央線

市道吉野川縁線

②河川維持事業 3,500千円

出地内排水路改修



市道魚津中央線



出地内排水路

【事業費】	市道維持補修事業	24,000千円
	河川維持事業	3,500千円
【財源】	市債	25,100千円
	一般財源	2,400千円
【担当】	建設課	23-1029